



# ゆう&あい

3月号  
令和5年  
2月24日発行

優・愛 友愛 You and I 優Eye 優・愛 友愛 You and I 優Eye 優・愛 友愛 You and I 優Eye 優・愛

播磨町ボランティアセンター・播磨町善意銀行  
発行所：社会福祉法人 播磨町社会福祉協議会 TEL079(435)1712

## 播磨町ボランティアセンター 防災講演会

### 『大震災の教訓に学ぶ～自分の命は自分で守るために～』

もしも今、自然災害が起こったらあなたはどうしますか？どんな状況になるか想像したことはありますか？近年、各地で相次ぐ自然災害・・・今回は阪神淡路大震災の被災者であり、現在は語り部として活動されている方のお話を通して「命の大切さ」と私達に出来るこれからの備えを学びます。

日時 **3月10日(金)**  
受付開始 9:30 開始10:00～終了11:30

会場 **播磨町福祉しあわせセンター 3階**

講師 **NPO法人 神戸の絆2005 理事 大濱 義弘氏** 定員 **40名**

お申込み **播磨町社会福祉協議会**  
電話 **079-435-1712**



参加費  
無料

大濱 義弘氏  
昭和18年11月28日広島県生まれ  
平成7年1月17日阪神・淡路大震災発生時、  
神戸市内の小学校校長を務めており、震災  
後、「避難所運営」と「教育再生」に取り組む。  
平成17年度NPO法人「神戸の絆2005」発  
足と同時に同会所属。  
震災語り部として各地に出講、現在に至る。



## チームオレンジはりま 福祉用具体験会



参加  
無料

播磨町で活躍する【チームオレンジはりま】のメンバーが、福祉用具専門相談員や理学療法士などの専門職と一緒に認知症の方にも対応した福祉用具の紹介をさせていただきます。  
コープ店内でのお試し利用もできます！

日時 **令和5年4月14日(金) 14:00～15:30**

場所 **コープこうべ播磨(組合員集会所)**  
(播磨町野添267-1)

●問い合わせ●  
播磨町地域包括支援センター **079-435-1841**(担当:森)



介護相談会  
も実施



## 古民家でたのしいデイ～月

播磨町デイサービスセンター



デイサービス改修工事のため1月16日から本荘の古民家をお借りして運営しています。

お風呂やトイレも狭く、今までは違う環境の中で利用者様にはご迷惑をお掛けしています。以前と同様のサービスを提供することはできませんが、家庭的な雰囲気の中で職員とより近く接することができ、ゆったりと過ごせています。できる範囲でレクリエーションにも取り組んでいます。「お風呂も一人一人ゆっくりと入れてよかった!」「たくさんお話ができて楽しい!」との声もあり仮住まいではありますが皆さん楽しんでご利用頂いています。3月16日(予定)に南大中のデイサービスセンターへ帰ります。

今後どうぞ宜しくお願い致します。



## 伝言板

このページに関する問合せは  
**播磨町社会福祉協議会**  
TEL.079-435-1712  
E-Mail info@harima-wel.or.jp

### 心配ごと相談

#### 秘密厳守

- 日時 毎週火曜日 13時～16時
- 場所 福祉しあわせセンター

### 法律相談

- 日時 3月7日(火)  
13時30分～15時30分

高齢者や障害者の方のお金や財産の管理(成年後見制度)についての相談もお受けします

◎法律相談をご希望の方は、事前に心配ごと相談をお受けください。

### 知的障害者(児)相談

- 日時 第2火曜日  
13時～14時30分
- 場所 播磨町福祉会館

### 福祉相談

- 日時 3月15日(水)  
13時30分～16時
- 場所 福祉しあわせセンター  
民生委員・児童委員が  
ご相談をお受けします。

### 困りごと相談

#### 秘密厳守

- 日時 3月9日(木)・23日(木)  
13時～15時
- 場所 福祉しあわせセンター  
播磨町人権擁護委員が  
ご相談をお受けします。

### 子育て相談

- 日時 3月27日(月)  
13時30分～16時
- 場所 福祉しあわせセンター  
主任児童委員が  
ご相談をお受けします。

### 認知症家族の会

認知症の方を介護する家族の日頃の悩みや思いを語り合い、介護のヒントと安心感を得られる場です。お気軽にご参加ください。

- 日時 3月11日(土)  
13時30分～15時30分
- 場所 参加費  
100円  
問合せ 地域包括支援センター  
079-435-1841

## オレンジカフェ (認知症カフェ)

認知症に関する相談、認知症の方も家族も気軽に立ち寄れる場所です。

みんなで集まり交流しませんか？

- 日時 3月3日(金)  
10時～11時30分
- 場所 駅西公民館
- 日時 3月8日(水)  
13時30分～15時30分
- 場所 本荘北公民館
- 日時 3月16日(木)  
14時～15時30分
- 場所 はっぴーの家
- 日時 3月17日(金)  
14時～15時30分
- 場所 野添県住集会所
- 日時 3月18日(土)  
13時30分～15時
- 場所 東部コミセン
- 日時 3月24日(金)  
13時30分～15時30分
- 場所 幸ばあちゃんの家
- 日時 3月14日(火)  
13時30分～15時30分
- 場所 さ高住ひだまり

参加費はすべての  
会場で100円です

## 介護支援ボランティアフォローアップ シニアの就労的活動と社会参加研修 開催

1月25日(水)、介護支援ボランティアフォローアップ研修兼住民向けの研修会を開催しました。今回は播磨町役場職員であり播磨町まちづくりアドバイザーの佐伯亮太さんを講師にお迎えし、播磨町の地域の実情や地域活動への関わり方等、つながりの大切さについて大変分かりやすく楽しく教えて下さいました。また同時に、町内で活動中の各団体より事業・活動発表も行いました。発表者の皆さんは各自が行っている普段の活動説明や想いを熱く語ってくださり、参加者も熱心に聞かれている姿が印象的でした。

そして、最後は各団体毎に分かれて自身が興味のある団体グループの元へ行き、直接交流するという情報交換の場が設けられました。普段関わりの少なかった団体の方とも話すことができ、つながりづくりの有意義な場になったと感じます。

参加者からは、「もっとこのような場を増やしてはどうか。」「関係機関や各団体が互いに協力し、もっと良い町になればいいと思う。」といった前向きなご意見も沢山聞かせていただきました。地域の中には沢山の団体がありますが、官民間問わず、団体の協力と連携が地域づくりの第一歩です。少子高齢化が進み人口構成が変わりつつある現在ですが、これからも多様な人達が多く参加し、皆でつながり合える町づくりを一緒に考えていきたいと思っております。ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。



### 生活協同組合コープこうべ様より お米を寄付していただきました



### 令和4年度社会福祉協議会 会費報告

社協だより11月号(10月24日発行)で令和4年度の会費報告を行いました。その後、下記の商店よりご協力いただきましたこと、会費の総額が4,698,600円となりましたことをご報告しますとともに深くお礼申し上げます。

記

【特別会員 ご芳名】 王子商店

### 寄付者ご芳名

あたたかい善意をありがとうございました。  
(令和5年1月5日~令和5年2月6日)

(所得税法第78条第2項第3号該当  
法人税法第37条第2項及び第3項第3号該当)

#### ● 供養

(個人の一部)

地区名	氏名	備考
大 中 西	匿 名	亡母供養

#### ● 福祉のために

(団体の部)

(敬称略)

団体名	金額
播磨ハイキングクラブ	8,895円

#### ● 今月の払出状況

子どものいない老人誕生日祝	21,000円
---------------	---------

『認知症にやさしいまちづくり』のための

## 認知症サポーター養成講座

参加費無料  
先着40名  
(事前予約制)

【日 時】 ▶▶▶ 令和5年3月9日(木) 13:30~15:00

【会 場】 ▶▶▶ 播磨町福祉しあわせセンター3階  
(播磨町南大中1丁目8番41号)

播磨町では、認知症に対する正しい知識を持ち、地域で認知症の人やその家族に対してできる範囲で手助けをする【認知症サポーター】を養成し、『認知症にやさしいまちづくり』を目指しています。この講座では「認知症サポーターとは」「認知症の仕組み」「認知症の方との接し方」「認知症の方や家族の気持ち」などを学びます。ご興味のある方は下記までお申し込みください。以前に受講された方も、定期的に受講して頂くことで、認知症についての理解を深めることが出来ます(講座については何度受講して頂いても構いません)



お申し込みは電話もしくはQRコードからお願いします!

お申込み  
電話番号

播磨町地域包括支援センター  
TEL: 079-435-1841

お申込み  
QRコード



## ▶ 地域レポート

### 話し合いの“場”が展開されています【野添地区・南部地区】

皆さんは、「地域づくり」について、普段話すことはありませんか?自治会や、コミュニティ委員会などで話題になることがあると思います。

人口の減少や核家族化、高齢化が進むにつれ、世代を問わず、住民一人一人が「地域づくり」に参画していくことが重要視されています。また、住民同士で協力して取り組んでいく必要性もより一層高まっています。

野添コミセン区と南部コミセン区では、これらもつながりを持って安心して暮らしていけるように、「自分たちでできることって何か?」「どうやったらできるかな?どんなしくみがあたらいいかな?」など、地域の住民皆さんが寄り合い、アイデアを出し合って「できることからやってみよう!」と話し合う取り組みが実践されています。

コミセン域の住民同士で話し合うことで、自治会の良い部分について再確認したり、広域で実践していくことの強味を発見することができています。

集まる、話し合う、考える、やってみる、全部「地域づくり」の一部です。一歩ずつ一歩ずつ進んでいます!要注目!

【お問い合わせ】

播磨町社会福祉協議会 079-435-1712



野添コミセン区

「年齢に限らず、気軽に手伝ったり手伝ってもらったり、できたらいいですね。」



南部コミセン区

「もっとコミセン単位でいろんな人がしゃべる場があってもいいんじゃない!?!」